

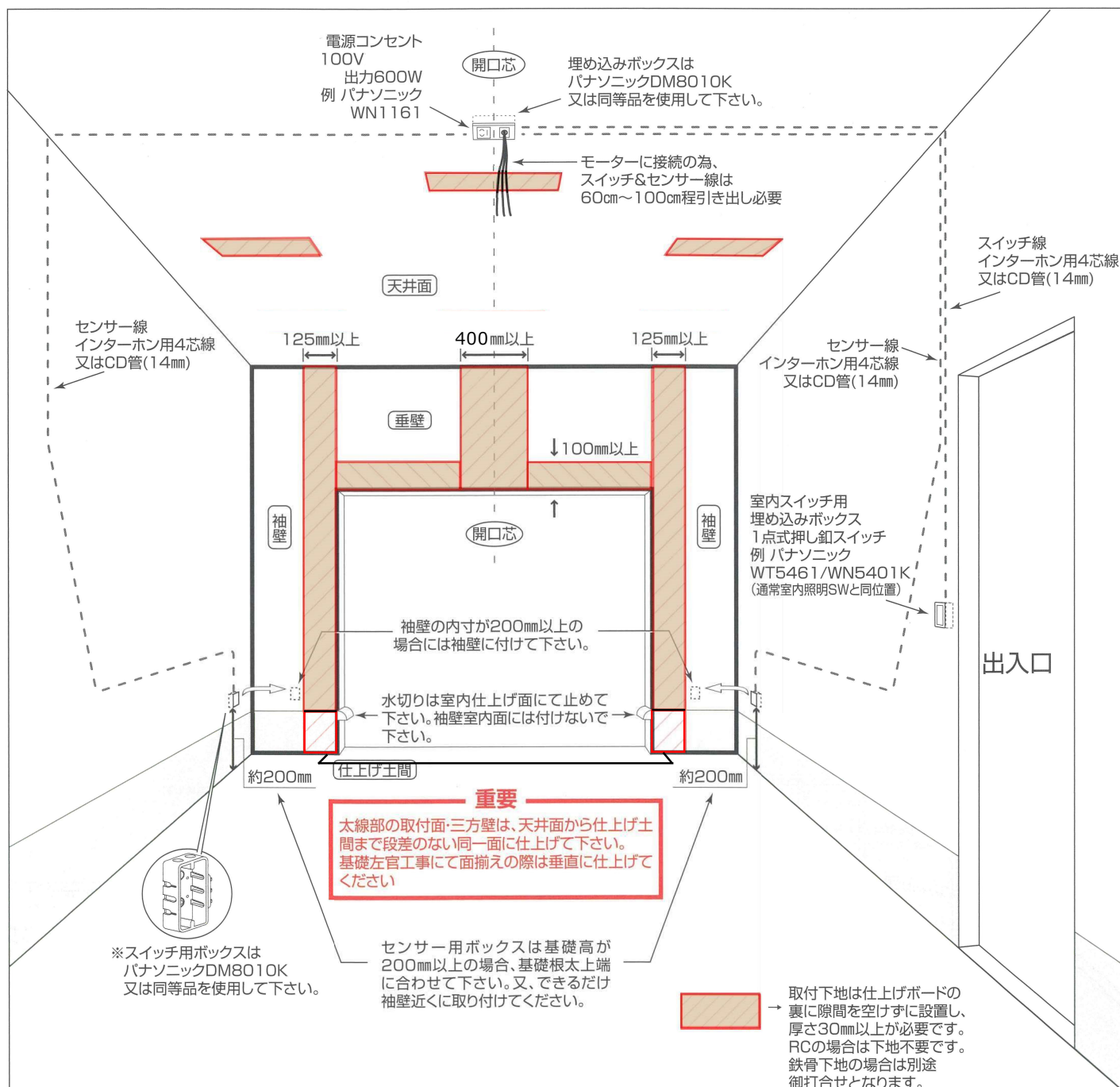
《レムコガレージドア納まり必要スペース》

(表は電動式の数値です。単位はmm)

レール種類	垂壁	袖壁	有効開口高 ※1	奥行きスペース
ローヘッド235	235以上	125以上	開口高と同じ ※2	DH+1200以上

※1 木製ドアの有効開口高(ドアを全開にしたときのFLからドアボトムの高さ)は、幅3100mm以上の場合は50mm、幅4800mm以上の場合は80mm上表の数値より小さくなります。

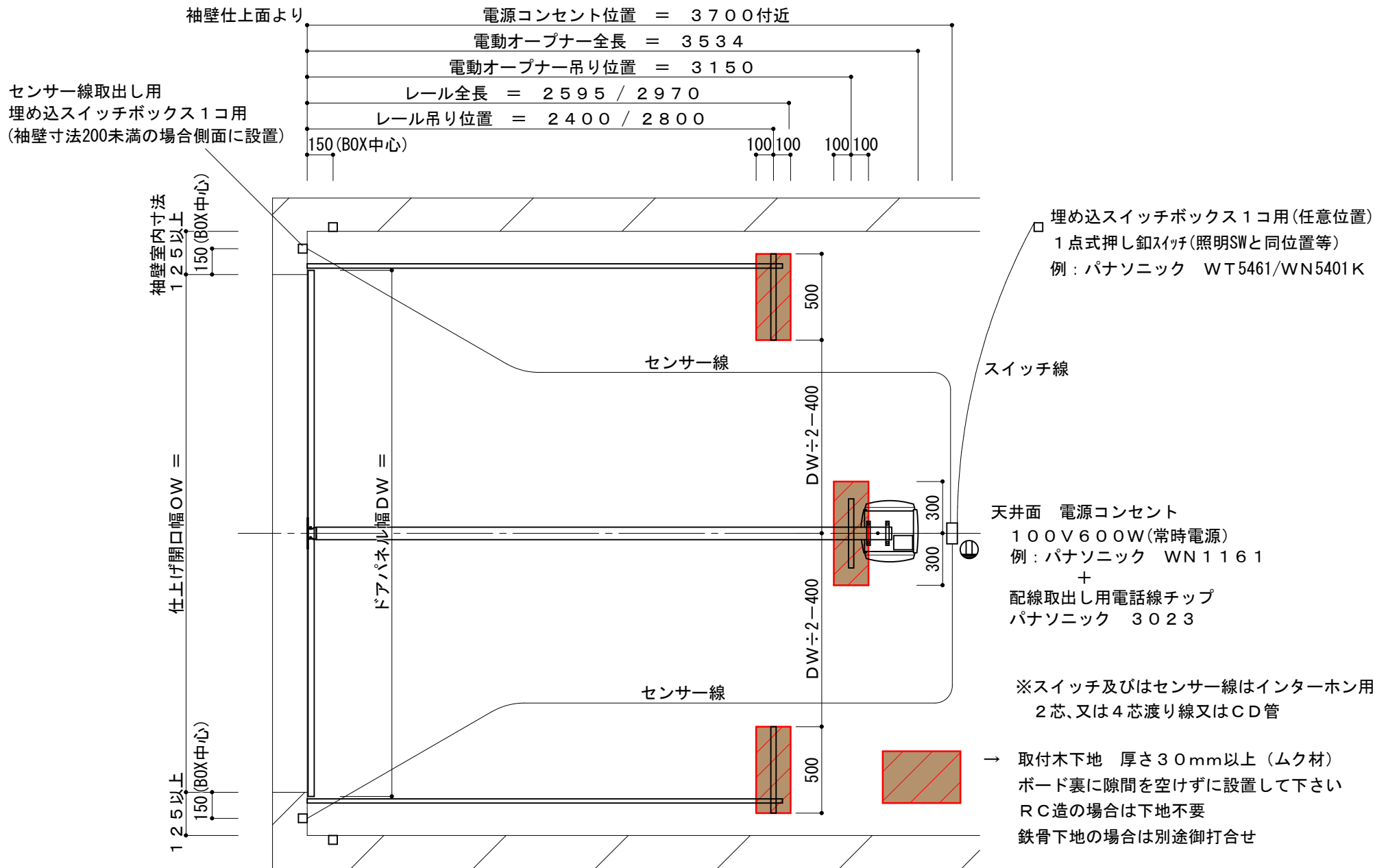
※2 ローヘッドレール235の有効開口高については、別項のローヘッドレール235基本納まり図をご覧ください。

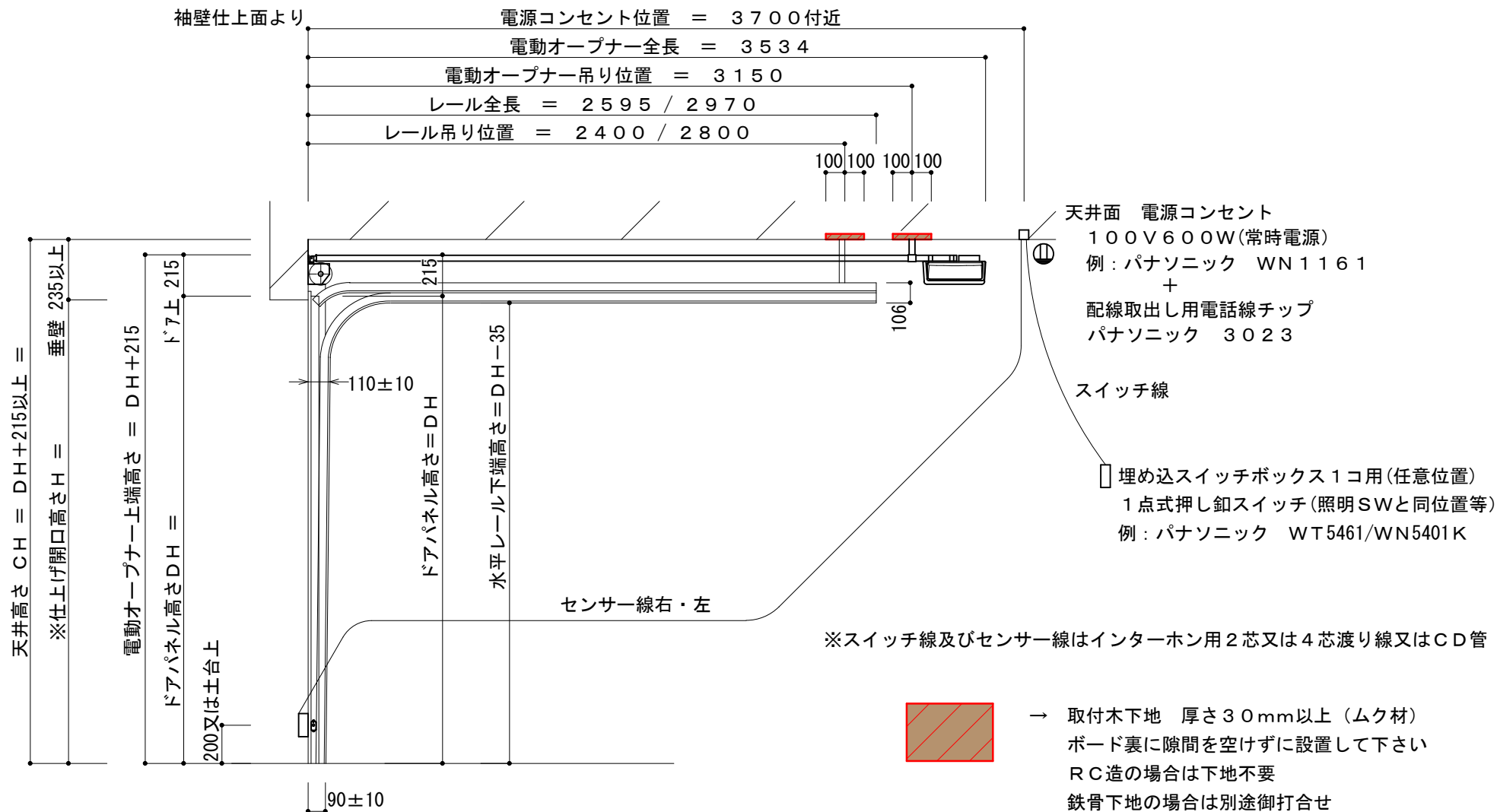


《寸法・諸元は品質向上の為、予告なく変更することがあります。》

図面名称

内観図

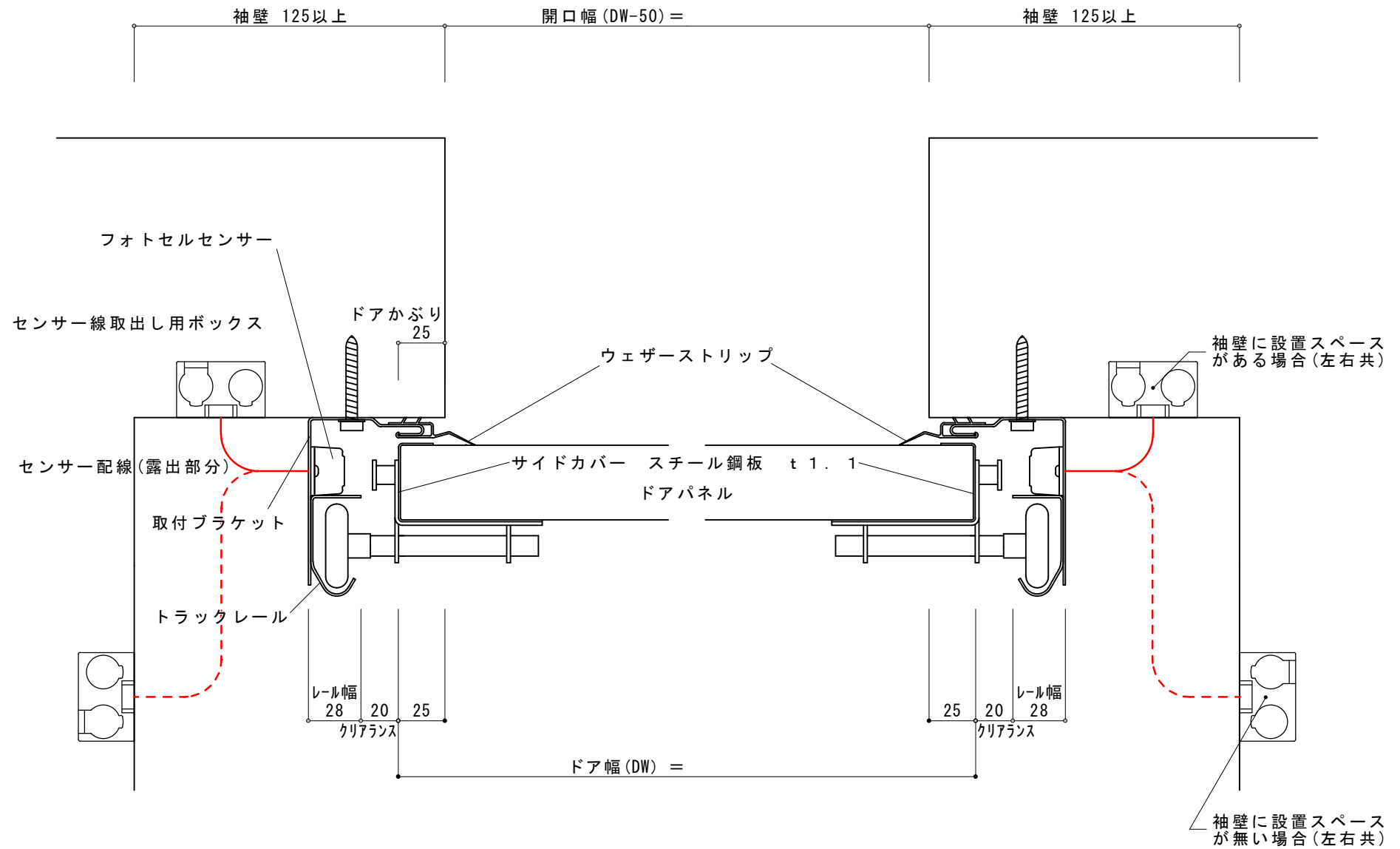




※木製ドアの有効開口高さは、幅3100mm以上の場合『仕上げ開口高さH-50mm』、幅4800mm以上の場合『H-80mm』

※スチールドアの有効開口高さは、幅3100mm以上の場合『仕上げ開口高さH-30mm』、幅4800mm以上の場合『H-50mm』

※メタルフラットドアの有効開口高さは、幅5000mm以上の場合『仕上げ開口高さH-50mm』



水返し段差 施工例

※ガレージ入り口土間に、水返しを設ける場合

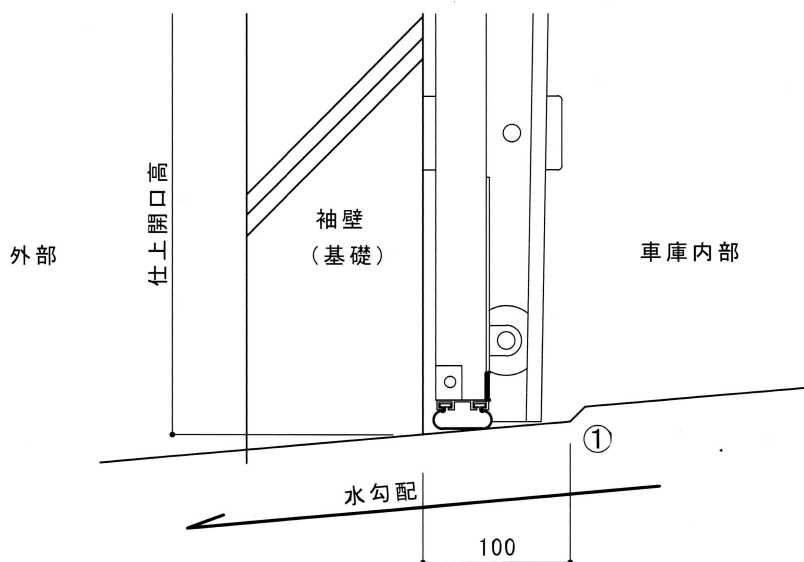
下記の2パターンを参考に施工してください。

①ドア内側（壁から壁一直線式） 平面図参照 ※袖壁が小さい場合

②ドア内側（コの字型）平面図参照 ※袖壁が大きい場合

※必ずガレージ内から外へ向けて、水勾配を取ってください。

側面図



平面図

